

風土記の丘農産物直売所が リニューアルオープン

ACTIVE KUMIAI



来場者で溢れた店内

11月25日(火)、一般社団法人中道農産物加工直売組合は、甲府市の指定管理者として運営を行う「風土記の丘農産物直売所」のリニューアルオープンを記念してイベントを開催した。

甲府市が新たな交流の場として整備を進めてきた「甲府市中道交流センター」は、市役所中道支所、公民館、農産物直売所の機能を併設した施設として、

従来の直売所と同じ甲府南インター（エンジ）の隣接地に建設され、直売所についてはリニューアルオープンとなった。記念イベントの第1弾は25～27日の3日間開催され、先着100名に記念品を贈呈したほか、農産物を全品10%引きで販売した。初日の25日は、杵つき餅や、もろこしすいとんの無料配布、ハズレなしのお楽しみ抽選会など、来場者には嬉しい限定企画によるオープニングとなつた。

さらに第2弾のイベントが12月14日にも企画されている。施設の整備により農産物直売所の売り場面積は1.3倍となり、加工施設や飲食提供を行うレストランも増床された。また屋外トイレ、電気自動車用急速充電器の設置、大型観光バスに対応した広い駐車場など設備の充実が図られ、指定管理者としての組合の役割も大きくなつた。

組合では、オープンに向けて9月中旬より検討会議を重ね、特にレストラン運営については、中央会の補助事業を活用し、実施体制と店舗オペレーションなどの課題に対応するための研修や地域の特色や農産物を活かした新メニューの検討や試作を行うなど、短期間で準備を行ってきた。

施設の規模拡大に伴い、これまでにない課題も想定されることから、本格的な繁忙期を迎える来年の初夏から観光客シーズンで賑わう秋を見据え、来店者の視点に立った直売所やレストランの管理・運営体制の確立が重要な鍵となりそうである。



明るく広々としたレストラン